

伊達市多目的研修集会施設（弄月館）の廃止 に対する市民意見公募（パブリックコメント）の結果

「伊達市多目的研修集会施設（弄月館）の廃止」に対する市民意見公募結果について、ご意見と市の回答を下記のとおり公表いたします。

案 件 名	伊達市多目的研修集会施設（弄月館）の廃止について		
募 集 期 間	令和3年10月7日（木）から令和3年11月5日（金）まで （30日間）		
有効な意見の件数 （意見提出者数）	3 件 （ 3 名 ）		
無記名などにより 無効となった意見件数	0 件 （ 0 名 ）		
有 効 な 意 見 の 取 扱 い	反 映	意見の全て、または一部を 案に反映するもの	0 件
	既 登 載	既に案に盛り込んでいるもの	0 件
	そ の 他	その他の意見・今後の参考として 伺ったもの	3 件
有 効 な 意 見 の 提 出 方 法	電子メール		1 名
	郵 送		1 名
	ファクシミリ		0 名
	直接持参 （担当課窓口・意見投函箱）		1 名
お 問 い 合 わ せ 先	伊達市経済環境部農務課農政係（第2庁舎2階） 〒052-0024 伊達市鹿島町20番地1 電話番号 : 0142-82-3201（内線772） FAX番号 : 0142-23-1084 Eメール : noumu@city.date.hokkaido.jp		

市 民 意 見 の 公 募 結 果

意見 提出者	意見 番号	提出された意見の内容	回答内容
1	1-1	<p>弄月館の廃止につきましては老朽化もあり致し方無いものと考えます。しかし新しい入浴施設は高齢化の進む限り必要です。</p>	<p>【 その他 】 弄月館の運営に関しては利用者の減少、湯量の減少がありながらも、委託業務の見直しや施設内の修繕を行いながら継続して運営を行ってきました。また、湯量回復を目的に調査を行うなど運営を継続するよう努めてきました。 新しい入浴施設の設置につきましては、新たな井戸を掘削するために約120,000千円の費用が発生する見込みであることを専門機関から確認しています。</p>

◎ 凡 例

- 【 反 映 】 : 意見の全て、または一部を案に反映するもの
- 【 既 登 載 】 : 既に案に盛り込んでいるもの
- 【 そ の 他 】 : その他の意見・今後の参考として伺ったもの

市民意見の公募結果

意見提出者	意見番号	提出された意見の内容	回答内容
2	2-1	<p>ネット上の口コミを確認したところ、施設、設備に関する評価は低いのに対して温泉に対する評価はアトピーに良かった、身体が温まったなどの高い評価の意見が多数あります。</p> <p>温泉が利用出来るのであれば、評価の低い施設、設備の部分を改善し、観光する場所が少ない伊達市の新たな観光場所として目的を変えて利用することを提案しますが、温泉として利用するための湯量の確保が困難であり、新たな井戸の掘削に高額な費用が必要とのことなので施設の廃止は致し方ないことと考えます。</p> <p>ところで、現地へ足を運び景観を確認しましたが、眺望がとても良く、噴火湾が望め、海の向こうには駒ヶ岳などの山並みも美しく、有珠山、昭和新山、伊達紋別岳もきれいに見えました。残念ながら羊蹄山が見えるかまではその日は雲があり確認出来ませんでした。</p> <p>この景色を生かした用途での別利用を検討することはできないでしょうか。</p> <p>例えば、伊達市にはテレワークが出来るような施設がないので、現在の施設の一部をリフォームまたは立て直し、コワーキングスペースと宿泊施設にし、テレワークに向いている業種の方の移住体験スペースとして活用してはいかがでしょうか。</p> <p>現在の伊達市の移住体験住宅(グランデージ北湘南)は2週間からの利用で期間が長く費用も高くなるため、現役世代の若者の移住希望者には利用しにくいと思います。</p> <p>また、テレワークに必要な無料Wi-Fiやノートパソコンで作業しやすい作業机などのスペースがないので、弄月館があるこの景観の良い場所で仕事をし、気持ちをリフレッシュしてもらいながら移住体験ができる施設を作ることで、最先端技術の仕事に繋がる可能性のある若者の移住促進としての活用もあるかと考えます。</p>	<p>【 その他 】</p> <p>ご提案頂きました別利用について、弄月館がある地域は一般の市街地に比べ土地の利用及び建物の利用について限定的な地域となっておりますが、今後の施設の活用について検討する際の一案として受け取らせて頂きます。</p>

◎ 凡 例

- 【 反 映 】 : 意見の全て、または一部を案に反映するもの
- 【 既 登 載 】 : 既に案に盛り込んでいるもの
- 【 そ の 他 】 : その他の意見・今後の参考として伺ったもの

市 民 意 見 の 公 募 結 果

意見 提出者	意見 番号	提出された意見の内容	回答内容
3	3-1	<p>天気が良い、街中が綺麗なのが気に入り、平成2年に家族で伊達に移り住みました。その後、他市への自動車通勤を23年、退職して7年、30年が経ちました。</p> <p>地元の人に教えていただき、弄月温泉（弄月館）を知りました。温まる温泉にのんびり入り、いつも暖かいロビーで相撲や野球観戦など、ゆっくりと心和むひと時を過ごせる処でした。冬は、孫達と卓球で軽い運動も楽しくできました。退職後は、昼間から温泉に入り、リラックスした時を過ごし、多くの方々と知り合いにもなった処です。特に高齢者にとっては、週2回のサービス（半額）日、永い間野菜作りで共に町を支えてこられた方が仲間との語らいで元気になられているのを見て、自分もそのうち仲間入りできるのを楽しみにしていました。そんな訳で、今回ペンを取った次第です。</p> <p>直近の3年間は、洗面蛇口、浴槽等の破損や、保健所の指摘、コロナ等の休館があり入館者の減があったはずですが、平成30年の入館者3万人（平均85人/日）は温泉入浴が主であの大きさの浴槽1個の規模からすると、実に多くの方々に愛され利用されていた弄月温泉であったと思います。高齢者が余生をのんびり過ごせ健康増進につながる交流起点としても、弄月温泉を今後も是非確保していただきたいと思います。</p> <p>隣の壮瞥町には町民割りの温泉施設が数か所あります。是非、伊達市にも人生後期の楽しみとして市民が気軽に入浴できる弄月温泉を復活させていただきたいと思います。</p>	<p>【 その他 】</p> <p>これまで弄月館は多くの方にご利用いただき、交流の起点としても機能していたことは市としても十分認識しております。</p> <p>弄月館の開設以降、湯量の減少や設備破損等がありながらも、湯量減少の原因については調査を行い、破損に対しては修繕を行う等、運営継続のための対応を行ってきました。</p> <p>直近の3年間は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響があり、休館期間が長く続きましたが、平成23年以降は長期的に利用者の減少が続いております。</p> <p>また、湯量の減少や大規模な修繕が必要なことを併せて今後の運営を検討した結果、安定した運営を継続して行うことは困難であることから廃止を検討する経緯となっております。</p>

◎ 凡 例

- 【 反 映 】 : 意見の全て、または一部を案に反映するもの
- 【 既 登 載 】 : 既に案に盛り込んでいるもの
- 【 そ の 他 】 : その他の意見・今後の参考として伺ったもの